

亀岡市の取組から生まれたHOZUBAG Project



Features : 「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を基軸とした亀岡市の取組

2018年12月、亀岡市と市議会が連名で「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を行った。その背景は、2004年頃から、保津川下りの船頭の方々が保津川渓谷の自然景観に影響を与えるペットボトルやレジ袋、発泡スチロールなど、流域に漂着するプラスチックごみの清掃活動に取り組んだことから始まる。その後、その取組は流域の関係者や国内外のNPOやNGO関係者に広がり、2012年には内陸部の自治体で初となる海ごみサミット2012亀岡保津川会議が開催された。

「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」のもと、2030年までにプラスチックごみゼロを目指すとともに、地域経済の活性化に取り組んでいる。同宣言をきっかけに、「かめおか霧の芸術祭」と連携する形で、HOZUBAGの取組の前身となる、亀岡市の環境政策の一環「KAMEOKA FLY BAG Project」が立ち上がった。

Innovation : 「かめおか未来づくり環境パートナーシップ協定」による事業者との共創

亀岡市では、SDGsで掲げる「環境、経済、社会の三側面の統合的取組の推進」というビジョンのもと、「かめおか未来づくり環境パートナーシップ協定」という市独自の枠組みで様々な企業・団体と締結することで、ビジョンに共感した事業者とともに、地域資源を活用した新たな価値の創出による持続可能なまちづくりに向けて取り組んでいる。

Future : 世界に誇れる環境先進都市を目指して

HOZUBAGのように、事業者とともに地域資源を活かした新たな価値創出の取組を通じて、亀岡市のブランド力向上とシビックプライドの醸成を未来像として描いている。経済的価値のみならず、豊かで美しい自然や社会的価値を次世代に引き継ぐため、世界に誇れる環境先進都市を目指し、今後も賛同する事業者の方々と連携強化を図っていく。

HOZUBAG Project

Find VALUE ~みつける~

「かめおか霧の芸術祭」など文化・芸術(デザイン)の力で、「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を市民に自分事として訴求できないか、という市の想い。パラグライダーに使われる生地は、厳しい安全基準により使用不可となった場合、産業廃棄物として処分されるか、保管するしかなく何とかできないかという現場の想い。両者の想いから、パラグライダーの生地をエコバッグにした啓蒙イベントが、かめおか霧の芸術祭の一環で始動した。

Create VALUE ~つくる~

役目を終えたパラグライダーを集めて、生地を解体。その生地をミシンで縫い合わせて、1枚の大きな「FLY BAG」を完成させた。亀岡駅前にクレーンで吊ってオブジェとして展示した後、参加者が好きな部分を切り取って、縫製し、オリジナルのエコバッグをつくるワークショップを開催した。大きな反響を呼び、亀岡市を代表する商品として展開していくこととなった。

一過性のイベントにしたくないという想いのもと、亀岡市と芸術祭メンバーがともに製造拠点を立ち上げ、FLY BAGから名称が変わり、HOZUBAGの取組が始まった。

現在では、国内のパラグライダー教室と連携して、亀岡市内にある拠点HOZUBAG Mfg.にてパラグライダーを回収、裁断、縫製した後、バッグとして再生している。

Share VALUE ~つたえる~

エコバッグとしての機能性だけでなく、商品として生活者の琴線に触れるようなデザイン性を意識。現状、パラグライダーの本体生地のみをHOZUBAGの素材として使用しているが、他の付属品もたくさん届いているところ、今後商品ラインナップを増やしていきたい。

役目を終えたパラグライダーは、1つ1つ状態が異なる。新品の生地はしわはないため、100枚重ねてもずれることなく裁断できるが、使用された生地は、1点ずつ調整しながら裁断が必要となるため、どうしてもコストが嵩む。こうした価格設定や生産の背景についても、知ってもらうためのワークショップ等を行っていきたいという想いがある。



(HOZUBAG)



(HOZUBAG製作の様子)

Player

(株) HOZUBAG	商品企画・デザイン・HOZUBAG製品化 (生地解体裁断・縫製)
(株) シアタープロダクツ	商品企画・デザイン・HOZUBAG製品化 ※(株) HOZUBAG立上げ前
一般社団法人きりぶえ	工場整備・生地解体裁断・縫製・ワークショップ企画運営 ※(株) HOZUBAG立上げ前
全国のパラグライダー教室	原材料となるパラグライダーの供給
亀岡市	製造拠点整備支援、その他各種支援
かめおか霧の芸術祭実行委員会	KAMEOKA FLYBAG Projectの企画・運営